

食農教育の教材本寄贈 JAバンク、県教委へ2万冊



堀貴雄教育長に教材本を贈呈した櫻井宏経営
管理委員会(左)県庁

県内のJAバンクは13日、食や農業への理解を深めることを目的に小学生向けの教材本「農業とわたしたちのくらし」約2万900冊を県教育委員会に贈呈した。県内の小学校356校の5年生に配布される。

教材本は2008年度から毎年贈呈され、国内の農業の特徴や生産方法、流通のほか、若手農家を紹介している。今回は新たに、SDGs(持続可能な開発目標)を農業の発展や新しい取り組みなどとひも付けて考えられるよう、一部改訂している。

特別支援学校や特別支援学級向けに編集した「特別支援教育版」約300冊も、希望のあった小学校15校と特別支援学校11校に配布する。DVDや教員用の指導教材も届ける。

県庁で贈呈式が行われ、JA岐阜信連の櫻井宏経営管理委員会が県教委の堀貴雄教育長へ目録を手渡した。櫻井会長は「農業や流通の仕組みなどを通して食への理解が深まれば」と述べ、堀教育長は「深い理解をサポートする教材。大切に活用したい」と語った。

(湯浅裕作)